

## 週報第23号令和8年2月5日発行



「アポロシアター」

横浜鶴見北ロータリークラブ

【事務局】 横浜市鶴見区佃野町 18-11 エトワール鶴見 303号

TEL 045-575-1821 FAX 045-575-1822

Email ytnclub@gmail.com

HP <https://www.rotary-tsuruminorth.jp/>

【例会】 毎週木曜日 12:30 場所 新横浜グレイスホテル

---

会長／祝康一 副会長／渡辺直昭 幹事／小笠原憲介

# 第2471回例会 令和8年1月29日

斉唱 「奉仕の理想」

## 会長報告

1月26日聖ヨゼフ学園訪問

来期のサマーミーティングの準備のため打ち合わせに訪問いたしました。

サマーミーティングにて講話していただくテーマは「災害時医療アシスタンス」

当日は、DMAT（災害派遣医療チーム）のメディカルアシスタント担当者が講師として参加する予定で、災害現場での救命処置とトリアージの基本概念、実践方法について解説します。災害現場で求められる判断と対応に焦点を当て、特に「傷病者の重症度に応じた（トリアージ）のタグ付け基準、そして民間人によって実施可能かについてもディスカッションする予定です。

この研修は災害現場での即応性を高めるために基本技術の習得を目指してさらに現場での具体的対応例として「移動マッサージ」や「人工呼吸」などがテーマとなり、救命処置とトリアージの双方の重要性が議論されるということです。

今回の最大の中心テーマはトリアージであり、認識してもらうのは以下の三点です。

トリアージの役割

- 1、トリアージの役割は災害現場において、傷病者の重症度を迅速に評価して、治療搬送の優先順位を決定するための「仕分け」プロセスです。
- 2、トリアージは医師のみならず、経験を積んだ非医療職（受講者）でも実践可能である。判断基準 歩行可能者は「緑タグとする」死亡または救命不能と判断されるものには「黒タグを付与する」

これらの講話や研修を踏まえて、それぞれのディスカッションが盛り上がり良いですね。

## 米山功労者

第1回米山功労者  
蜂須賀達寿 会員



## R財団感謝状

ポールハリスフェローlevel 3  
加藤進会員 上原良廣会員  
ポールハリスフェローlevel 2  
生方常明会員 田邊勝久会員  
ポールハリスフェローlevel 1  
簡伸治会員  
ポールハリスフェロー  
小笠原憲介会員



## 創立記念日

堀野 弘樹 会員（2月1日）  
赤塚 一志 会員（2月2日）

## 入会記念日

野村 清司 会員（令和6年2月1日）  
生方 常明 会員（平成19年2月1日）  
田邊 勝久 会員（平成19年2月1日）

## 幹事報告

- ・ 神奈川東部 RAC 第 55 回地区年次大会ご案内  
日にち 2/28(土)本大会 14 時～懇親会 18 時～  
ローズホテル横浜

## 委員会報告

### 【蜂須賀達寿会員】

- ・ 平安こども食堂 2/18 開催告知

### 【松阪脩平会員】

- ・ 4/9 創立記念例会のご案内
- ・ 6/28～29 年度末旅行のご案内

### 【天野直樹会員】

- ・ 創立記念例会卓話について

## 出席報告

会員総数	32名
今回暫定	29 / 32 = 93.54%
前々回確定	27 / 32 = 87.09%

## ニコニコBOX

クラブ会員の為、敬称略

- 祝 康一 グループミーティング発表の皆様、本日は卓話ご苦労様です。
- 小笠原憲介 先週は欠席してしまいすみませんでした。例会松田さん、理事役員会簡さんありがとうございます。本日グループミーティング発表の皆様お疲れ様です。拝聴し次年度に活かしたいと思えます。
- 堀野 弘樹 月曜日のインターアクト例会ご出席の皆様お疲れ様でした。昨日の日吉ロータリークラブ 30 周年記念式典ご出席の祝会長、小

笠原幹事、渡辺クラブ管理委員長お疲れ様でした。会費制でないと困りますね。グループミーティング発表の皆様ご苦労様です。よろしくお願いします。

天野 直樹 グループミーティング発表の皆様よろしくお願いします。時間が余るようならなんとかします。

松田 啓 小学生の間でインフルエンザがかなり流行っているようです。皆様もお気をつけください。

鈴木元一郎 記念日をお迎える皆様おめでとうございます。発表の皆様ご苦労様です。

上原 良廣 先日インターアクト例会ご参加の皆さんお疲れ様でした。サマーミーティング順調に行くといいですね。

石渡 宏衛 グループミーティング発表の皆様お疲れ様です。藤林さん先日はお世話になりました。

生方 常明 グループミーティング発表者各位、ありがとうございます。各記念日の皆様おめでとうございます。良い感じに梅の花が咲き始めました。来週は節分護摩をいたします。

渡辺 直昭 入会記念日の皆様おめでとうございます。地区全体で入会者が増えています。当クラブもがんばりましょう。

宮田 豊和 グループミーティング発表の皆様ありがとうございます。今回のテーマは「入会したくなる魅力あるクラブとは」でした。どのような意見が聞けるか楽しみです。

牧井 秀賢 本日グループミーティング発表の中西さん頑張ってくださいね。

上澤摩壽雄 記念日の皆様おめでとうございます。グループミーティング発表の皆様ご苦労様です。

中西 美里 各記念日の皆様おめでとうございます。グループミーティングの発表に緊張しています。

青木 頼江 各記念日の皆様おめでとうございます。グループミーティングの発表の方々お疲れ様です。初めてなので楽しみにしています。

以下同内容の為お名前のみ（敬称略）

野村清司 松阪脩平 今井新一郎 上村政二  
加藤進 合谷保爾 佐久間務 増田泰成  
田邊勝久 赤塚一志 蜂須賀達寿 簡伸治

## 卓 話

### 「グループミーティング発表」 ～入会したくなる魅力あるクラブとは～



野村 清司 会員

#### 1. 広報戦略と専門職会員の獲得

新規会員、特に医師や弁護士などの専門職会員を増やす必要性が議論された。医師の例会参加が難しい一因として、多くのクラブが休診日の多い木曜日に例会を設定している点が挙げられた。これに対し、クラブの魅力を実効的に伝える広報戦略として、以下の案が出された。

・リーフレットの作成・更新やウェブサイトの活用。

・広報資料には、活動内容だけでなく年会費などの情報も明記し、透明性を高める。クラブ内に広報の専門家がない場合は、外部委託も検討する。

#### 2. クラブ運営とコンプライアンス

ハラスメント問題：過去に米山奨学生関連でセクハラ・パワハラ問題があり、地区として謝罪した経緯が共有された。ハラスメントに対しては、毅然とした対応と丁寧なコミュニケーションが重要であることが確認された。

役職の負担：親睦担当は突然の指示や冠婚葬祭への対応が大変である一方、SAAは毎週拘束されるという議論があった。入会時に3年間の親睦担当を求められると、負担に感じる可能性があるとの意見も出た。



松田 啓 会員

#### 入会したくなる魅力あるクラブの要点

##### 【最大の魅力は多様な人脈】

- ・異業種・異なる価値観との出会いが学びと成長につながる
- ・ステータスではなく「自己成長の場」としての価値を明確化
- ・ビジネス目的ではなく、信頼関係の結果として仕事生まれる形が理想

##### 【魅力の可視化と発信不足が最大の課題】

- ・活動内容・理念が外部に伝わっていない
- ・SNSやHPで日常の活動・楽しさ・社会奉仕を継続発信
- ・外部参加可能な卓話やイベントで「参加したくなる体験」を提供

##### 【会員増強の基本は紹介と体験】

- ・原点は会員による友人・知人の紹介
- ・紹介者が責任を負わないという原則を明確化
- ・気軽に参加できる体験型・非飲酒型イベントの活用
- ・会員自身が理念と魅力を自分の言葉で説明

できることが前提

### 【参加しやすい柔軟なクラブ運営】

- ・夜間例会・リモート参加・参加頻度の柔軟化
- ・ジュニア会員制度など会費・負担の選択肢
- ・職業分類を柔軟に解釈し門戸を拡大

### 【定着の鍵は入会后3年のフォロー】

- ・例会外交流（食事会・委員会・小旅行）で関係性を深化
- ・紹介者任せにせず、クラブ全体で新入会員を支える文化づくり



増田 泰成 会員

会議の初めに祝会長よりテーマ設定した意図を説明して頂きました。会員増強という課題に対して水が高い方から低い方へ自然に流れるように、自発的に入会したくなるような魅力的なクラブを作るためのアイデアを出し合うディスカッションの場としたいという事で、このテーマにしたそうです。多様な意見を歓迎し互いに批判せず受け入れるブレインストーミング形式での会議の進行を提案されました。（自由にアイデアを出し合う）

次にクラブについて一人ひとり順番にクラブに入会した時の経験と魅力について意見を発表してもらいました。

- (1) 知人の紹介推薦でクラブに入会し3年未満だが満足度が高いこと意外と敷居が高く感じなかった感想
- (2) 海外旅行やゴルフなどこれまで未経験だった活動を通じて良い経験得た
- (3) その時に会員の方の継続的なお誘い声かけフォローが良かった
- (4) 入会候補者を招いた交流会（藤林宅にて候補者3名）を実施

交流会後は、過度にしつこくならない範囲で継続的に候補者へ連絡し入会に繋げるべきとの意見 特に紹介者がフレンドリーな雰囲気づくりと候補者交流会の継続、候補者に対してロータリーについての適切な説明と連絡がクラブの魅力向上と会員増員に有効。

ロータリーの魅力とは、自称（自らほめる）をしないクラブの魅力は第三者が判断するものであり自称の魅力的は、意味がない。ロータリー活動の現在の奉仕 活動をブラッシュアップ（向上させる）（見直して改善する）

時勢に合わせて内容を変えること活動数を絞り込みする。魅力の有無は、タウンニュース等を通じて外部に積極的に発信し、より多くの人に活動を知ってもらうべきである

### (5) クラブ内の雰囲気と年齢層の関係

当クラブは、40歳代、50、60、70、80、90歳の年長者が対立もせず奉仕活動後も和気あいあいでの例会にて昼食で食事する空気が魅力とされお互い過度な負担を求めない点が良い。

### (6) 他のクラブ（横浜東）では、「昔はこうだった」といった年長者の価値観と若手の考え方の違いにから喧嘩が生じているとの見聞が共有されました。この場合新人は、入会する可能性が低くなりますね

### (7) 弁護士など異業種の人と話せる機会は、クラブの魅力であり、入って良かったという実感。

最後に会員増強の誘い方、個人的に声をかけ。例えば1年間試して合わなければやめても良いという誘い方が有効。3年試して判断をしてもらう方法。ロータリークラブを人生の「道場」として意義や魅力を会員候補者に伝える方法論もあるのではないかとこの事になりました。



## 中西 美里 会員

牧井リーダー

・クラブの例会費が高くハードルが高くなってきているのではないかな。法人で払える人は簡単であるが、個人はなかなか大変なのではないかな。10万円は高いかな、という意見のある中、たとえば、例会を減らすことでコストダウンはできるのではないかな。コストダウンすることで、一般会員も入ってくるのかなと思う。

・コロナのおかげで繰越金もある、本会計も昔よりはだいぶ残っているだろう。残っているわりにはお金が足りない時にはみんな特別にまた払わされるという不思議な現象になっている。年会費を下げるためにそういうお金を使うと少し入りやすくなるか。

・このクラブは一生懸命に仕事をするので、入ったらやりがいはあると思う。全然してないクラブもいっぱいある。そういう意味では立派なクラブである。横浜でもトップクラスではないか。

・人間的にうまく繋がっていると会長にもいろいろとお願いできる。なんでもできる。そのためにもいい先輩を作ることはいいこと。

・下げるという選択肢もあると思う。例会の数を少なくしても。

・会費をだらだらとあげて、みんながいうようなお金持ちクラブが道楽で活動しているとそういう部分はある。

・入りやすくするには、会費を安くする選択肢もありだと思ふ。例会を減らしてでも。

皆様から

・出来れば下げの方がよいが、このご時世なかなか難しい。例会を減らすことは賛成では

ない。なぜなら例会を減らして衰退していったクラブもあるから。月2回の例会になると1回休むと、1回しか出席ではなくなってしまうし、活動がなくなってしまう。

・やはり例会は4回必要。

・確かに高いのはなかなか皆さんハードルが高くなってしまふのかもしれない。

・銀行、証券会社、支援庁などの法人会員が入っていない。それもいい面悪い面があり転職はあるが、会費としては必ず欠かさず入ってくる。

・もともと地域に貢献したい気持ちで入った。個人でできることに限界があるなかロータリーを通してだからこそ出来る事はとても多いと思う。家族や仕事で中々外に奉仕活動しようと思ふ人が向かない人も多いと思ふが、絶対この鶴見でもどこでも世の中のための奉仕活動をしたいて方はたくさんいると思ふ。その一つのきっかけにロータリーがあると少し興味を持ち、入ってみようと思ふただけのではないかな。お金がかかってくるのは一つの大きなネックにはなるが、その年会費に見合った自分のしたい奉仕活動ができたり、視野を広げたりできるのがロータリーだと思ふ。自分の職業だけだと視野が狭くなりがちだがロータリーにより広がっている。

・お金持ちの集団には入れない。などのハードルとかイメージを変えていき、敷居を低くするとよいかもしれない。やはりお金はかかってしまうので、そこも難しいところ。

・一方では新規会員をお断りしているクラブもある。そういうクラブはハードルが高く敷居が高い。

・SNSの活用。インスタは若い世代がよくみるのでいいのではないかな。

・Facebookは止まってしまっている。1年で終わってしまうので、しっかり引き継ぎ等できればよい。

・これからはSNSもうまく使っていきましょう。

牧井リーダー

・先輩をもう少し上手につかってみよう。人間的に上手く繋がっていたらいろんなことを話し、会長にもお願いできるもの。なんでも出来るんだよ。先輩作るのはすごくいいこと。

・うちのクラブは頑張っているんです。

皆さま

・米山の学生たちの話もできました。世話をした学生たちに奉仕の気持ちはきちんと受け継がれていると思う。レベッカからは「奉仕活動にとっても興味がある、これからも考えていきたい」との話もききました。このように恩送りでありそう思っていただけ、奉仕活動ってすごいと思う。繋がりが切れていないこともよいこと。

・自分たちが楽しみでやっていたら、入ってくる人もいるのでは。

・自分が楽しくなってないと周りからいいなと思われない。

・年齢もお仕事も違う皆さんが週に一度集まってお食事するところがすごいなと思った。すばらし方々にお会いできたこともうれしい。

・国際的であるロータリーはリーダー的存在が生まれるのだなと思っている。また世の中を引っ張っていく活動ができる団体であると思う。力のある方々が集まっているのでできると思う。若い方にもたくさん力のある人はいるので、発信していきたい。

・来年度、会員に何をしゃべってもよい、5分間を作ろう。

## 活 動 予 定

2月28日（土）ペナン島国際奉仕活動

5月14日（木）優良警察官・消防署員表彰

6月14日（日）台湾国際大会

6月28日（日）年度末旅行

## 例 会 予 定

2月12日（木）**休会**

2月19日（木）新横浜グレイスホテル

2月26日（木）新横浜グレイスホテル

3月 5日（木）新横浜グレイスホテル

3月12日（木）新横浜グレイスホテル